

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	イベント誘客事業		担当課 【2】	商工観光課						
			評価者(担当者)	和田 耕一						
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり					重点 施策【4】			
	主要施策(節)	(5)観光の振興								
	施策区分	(4)観光資源の魅力創出						<input type="checkbox"/> 該当		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <span style="float:right">年度予定    :    金額    千円】       </span>									
	<input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 <span style="float:right">】       </span>									
	<input type="checkbox"/> その他の計画【 <span style="float:right">】       </span>		<input type="checkbox"/> 該当なし							
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務									
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 <span style="float:right">】       </span>		款	7	項	1	目	4	細目	4

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	玉名市の観光振興戦略として、魅力あるイベントを開催することにより、地域の活性化と観光客の誘客を促す必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民及び観光客
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	多くの観光客にきてもらい、玉名市の経済効果を生み活性化を図る。

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【    年度】    【 H17 年度から】    【    年度～    年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【    】
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【    】
事務事業の具体的内容 【14】	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 玉名大俵まつり事業 ② 高瀬裏川花しょうぶまつり事業 ③ 玉名温泉あったか物語事業 ④ 草枕ウォーキング事業 ⑤ 将棋の里玉名事業 ・玉名大俵まつりや高瀬裏川花しょうぶまつりの実行委員会に補助金を交付する。また、玉名大俵まつりの事務局を商工観光課で担っている。 ・玉名温泉あったか物語事業や将棋の里玉名事業においては、主に後方支援をしている。

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	%				
		県支出金	100 %	457	534		
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源		11,927	9,864	8,797	10,120
	【16】 小 計		12,384	10,398	8,797	10,120	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		457	534	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数		0.95	1.21	0.76	0.76
		職員の年間平均給与(千円)		5,685	5,610	5,610	5,610
【17】 小 計			5,406	6,886	4,325	4,325	
合 計			17,790	17,284	13,122	14,445	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 玉名大俵まつり事業	実行委員会に補助金を交付する。併せて事務局を運営する。	実行委員会開催回数	回	15	15	15	15
② 高瀬裏川花しょうぶまつり事業	実行委員会に補助金を交付する。併せて宣伝活動や案内所などの受け入れ業務を行う。	イベント開催期間	日	17	14	14	21
③ 玉名温泉あったか物語事業	メディア媒体に対し事業のPRを行う。	イベント開催期間	月	2	3	3	3
④ 草枕ウォーキング事業	開催前のイベントPRを行うとともに開催時はスタッフ業務を行う。	イベント開催回数	回	4	4	4	4
⑤ 将棋の里玉名事業	主事業である「寺子屋合宿」の開催前にPRを行う。	イベント開催回数	回	1	1	1	1

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 観光客数	玉名大俵まつり、高瀬裏川花しょうぶまつり、草枕ウォーキングの合計観光客数	人	330,000	320,000	300,000	300,000
			251,170	290,266	254,724	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	地域活性化に支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	高瀬裏川花しょうぶまつりにおいて、イベント開催日数が減少していることと、集客が期待されるメインの日が雨となり夜のコンサートが順延になったことが客数に影響を及ぼしていると考え。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	イベントを主催する側の押し付けではなく観光客の目線に立ってニーズに合わせたイベント内容に変更していく。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	各イベントも定着してきているが、イベント内容のマンネリ化が客数に影響を及ぼしているように感じるため、観光客の目線に立ってニーズに合わせたイベント内容に変更していくことを実行委員会に働きかけていく必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	平成26年度当初予算において、主要なイベントの経済効果を測定して事業の改善につなげることを目的としたイベント経済効果測定事業予算を計上した。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	市外、県外からの観光客増と地元の経済活性化を図るためには、イベント事業の推進が必要である。	評価責任者 平野 博幸
------------------	---	----------------